

平成28年3月吉日

公益社団法人 日本技術士会中部本部三重県支部 H28年度第1回例会のご案内

三重県支部長 平田賢太郎

花粉舞う年度末の慌ただしい中、皆様、お元気でご活躍のことと拝察申し上げます。先のMRJをはじめとする見学会は、盛会の中行われ、外部に開かれた三重県支部に相応しく24名の参加者でした。

H28年度第1回例会を、下記の通り、中国浙江省ビジネス、モノづくり系、インフラ系の構成にてご案内させていただきます。多数の皆様の出席をお願いします。今回は懇親会は行いませんのでお含みおきください。

記

1, 日時

平成28年4月9日(土)

13:00~16:45

2, 場所

じばさん三重 2F研修室4 (四日市市) 近鉄四日市北口より西へ5分

(ララスクエア内通過が便利)

3, 議事

1) 連絡

13:00~13:15

三重県支部長 平田賢太郎 (化学)

2) 報告・紹介

13:15~14:00

「静岡・浙江ビジネスフォーラム(中国)への参加報告」

三重県支部副支部長 春田 要一 (金属・総監)

「三現主義(現場・現物・現実)に立った中小鍍金会社における不良低減活動」を主体に紹介する。

3) 会員による講演

14:00~15:15

「消費者嗜好の変化に柔軟に対応する粉体包装技術の追求」

味の素ゼネラルフーズ株式会社 越智 好高氏

食品の安全安心への高まり/消費者嗜好の変化に伴うコーヒー事業の変遷/現場の生産性向上の追求/既存設備の老朽化に柔軟に対応しながら工場設備の改修/自動化を進めてきた。この間の苦労した点・工夫した点を中心に紹介する。

(休憩 15分)

4) 特別講演

15:30~16:45

「農村地域における石積みの特徴と災害抑制に関する研究」

三重大学大学院生物資源学研究科准教授

岡島 賢治氏

鉄道や道路擁壁における石積み擁壁に関する研究は散見されるものの、営農下にある石積みの現状を整理し、特徴を明らかにした研究は少ない。本講演では、農村地域における石積みの石材に関する地域性を定量的に明らかにし、営農下にある石積みの災害による被災要因や数・頻度を整理し、被災要因の一つである背面崩壊について適切な維持管理法を定量的に示すことで、農村地域の石積みの保全に活かせる知識の啓発を行うことをねらいとする。

4, 参加費用

日本技術士会会員 ¥1,000 日本技術士会非会員 ¥2,000

5, 依頼

準備の都合上、出欠連絡表は4月2日までに必着にてお送り下さい。

宛先: 平田宛、kentaro.hirata@processint.com 以上

E-mailのある方は出欠をメールでご連絡ください。

出欠連絡表 FAX: 059 346 8818 郵送 〒510-0954 四日市市采女町430-3 平田賢太郎

| お名前 | 例会 | |
|-----|----|----|
| | 出席 | 欠席 |

○記入または削除をしてください。